

質問者	質問事項
佐藤 一 議員	①旧庁舎の取り扱いと新庁舎周辺の整備計画について
	②人口減少に伴う各種組織の見直しについて
根本 定雄 議員	①ひらた清風中学校の校舎建築工事は平成28年度完成するのか
	②平田村学校等整備の基本計画について
瀬谷 一男 議員	①若者定住、人口減少への施策を早急に実施すべき
	②衰退していく農業へ希望の道筋を
太田 清実 議員	①簡易水道の普及状況と整備拡大について
	②「市町村対抗」の大会について
高橋 七重 議員	①こども園の整備について
	②薬草栽培事業の予算と将来性は
永瀬 成元 議員	①子育てを支援する環境づくりは
三本松和美 議員	①ジュピアランドひらたに子ども達が遊べる遊具施設を整備してはどうか
	②村内小中学校教職員の勤務時間の把握についてどうなっているのか
	③各学校の教職員が、子どもに集中できる時間確保と休息・休暇等の充実を図ることについて
	④村の民間アパート家賃補助制度への予算確保について
	⑤小学校高学年放課後児童クラブの実現について

議会定例会の会議録が
インターネットで閲覧できるようになりました

平田村ホームページ
<http://www.vill.hirata.fukushima.jp>

↓
村議会

↓
会議録検索

○議会だよりに掲載される一般質問は、広報特別委員会にて要約・校正されたものです。各議員の再質問や執行者（村長、教育長等）の答弁の全ては、議会会議録に掲載されています。

（※会議録は定例会終了後、3ヶ月程度でホームページに掲載される予定です）

9月定例会 一般質問 村政を問う

7人の議員が
登壇しました

～ 一般質問とは ～

定例議会において、各議員が住民の代表として、行政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずねることです。

また、議員にとって政策の見直しや政策を提言する重要な活動の場です。



佐藤 一一 議員

問

旧庁舎の維持管理費はどの程度か。

行政機能は新庁舎に移転したが、重要書類等の多くはまだ旧庁舎に保管されている。

役場は誇りある村の中央施設であるべき。庁舎

答

総務課長

旧庁舎の維持管理費は年間314万円です。

旧庁舎の書類保管場所

Q

庁舎周辺の整備計画、いつどのようにするのか

A

まずはこども園の整備を優先、庁舎周辺はその後

周辺を整備し、重要書類保管場所の確保、住民の利便性を考慮した環境整備は重要で、優先順位が第一と思われるが。

整備の必要性は認識していますが、老朽化が激しいこども園の整備を最優先し、その後財政状況を見極めながら整備をしていきたい。

再問

公共施設として役場は

村のシンボル。しかし、国旗掲揚塔は1本のみ、庁舎進入口の案内板はベニヤ板製。せめて国旗掲揚塔や役場門柱は早急に移設すべき。

再答

総務課長

随時検討します。

Q

人口減少に伴う

組織の見直しは考えているのか

A

村民の安全意識高揚を目的とした組織、見直しの予定はない



△防災訓練に励む消防団員

問

人口の減少を考慮し、各種行政組織について見直しをする必要があると思われる。

消防団、防犯協会、交通安全母の会等、40年前と比較し人口が3割も減少し高齢化が顕著になっている中で、これら組織の改革の考えはあるのか。

答

住民課長

人口に対する消防団員の割合は3.8%です。

団員からも活動に支障がある話が出ていないので、見直しの予定はありません。

交通安全母の会は女性消防クラブの活動も兼務し、女性のいる全家庭が加入しています。これら

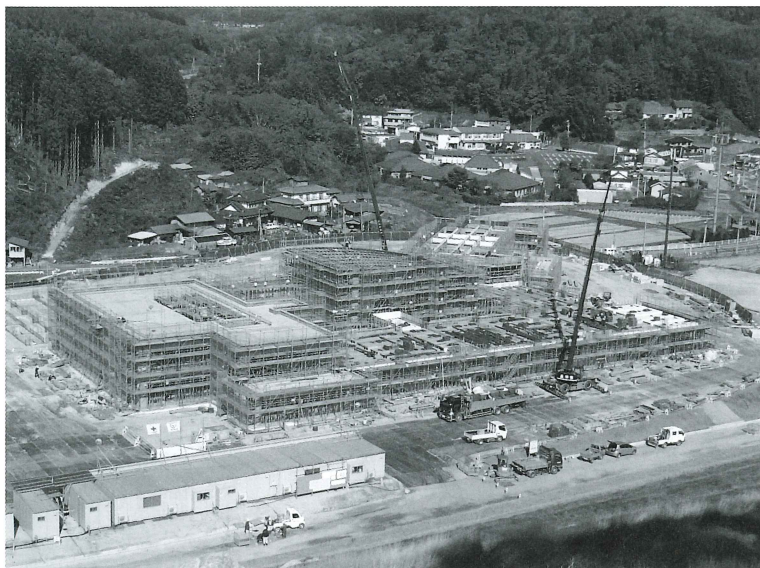
再問

人口減少すれば行政組織も縮小していく。組織改革は痛みを伴うものだが、行政が一步先んじて改革に踏み出すべきではないか。

再答

村長

組織によっては時代にあった改革が必要なものもありますが、質問された件については現行のまま進めたい考えです。



△建設が進む清風中学校校舎(11月7日現在の状況)
写真中央部の建物が小ホール



根本 定雄議員

問

ひらた清風中学校の校舎完成時期について、そろそろ方向性を出す時期ではないか。

また、統合されて初めての卒業式はどこで行うのか。無理に新校舎で行わず、生徒達の思いを大事にして決めて欲しい。

Q

ひらた清風中学校の校舎完成時期と卒業式の場所は

A

完成は来年6月頃、卒業式は意向を伺いながら決めたい

答

教育課長

校舎完成時期は来年5月末から6月になる見通しとなりました。

ただ、工事を先行している小ホールは年内完成の見込みから、卒業式だけでも小ホールで実現させたい考えです。

答

教育長

1期生は新校舎を使わずに卒業することになるので、せめて卒業式は新しい施設で、という声を聞いています。
しかし、仮校舎とはいえ一年間過ごした場所です。要望が強ければ、旧蓬田中学校体育館での卒業式も考えたいと思います。

Q

平田村学校整備の基本計画について

A

統合委員は今後の検討課題、こども園関係は清風中学校完成後に着手

問

平田村学校等整備基本計画について、次の3点について伺う。
①平成33年度に小中一貫校の設立とあるが、現在はどのような計画で進めているのか。
②学校統合委員の任期は



△平田村の将来を担う子どもたち。
安心・安全な園舎での生活が望まれる。

答

教育長

統合完了までが望ましいのではないかと。
③こども園の新築予定はあるのか。

①両小学校とも校舎の状態は良好で、当分は十分に使用できると思われる。小中一貫校は将来的

な構想として計画書に残し、引き継いでいきたい考えです。

②統合委員は、本来ならば学校の統廃合が完了するまで同じ委員であることが望ましいです。しかし、他の委員会等も兼務している方も多く、充て職という形をとっています。任期ごとに人が入れ替わるというデメリットもあります。村の各団体の代表として意見を述べるという役割を果たす分には問題ないと思っています。ただ、委員本人の意向や負担もありますので、今後の検討課題とします。

③当面はひらた清風中学校の建築に全力を注ぐこととなります。

こども園については、来年度中には具体的な方向性を確立し、できれば平成31年度には施設の建設に漕ぎつきたいと思っています。



瀬谷 一男議員

Q 若者定住、人口減少対策は

A さまざまな対策事業に取り組んでいる

問

本村の人口ビジョンでは平成52年までに5千100人を確保すると明言しているが、人口減少対策には一刻も早く着手すべき。

答

総務課長

平田村まち・ひと・しごと総合政略では人口減少抑制のため、ゼロ歳児保育受入れ体制整備や給食費軽減等の子育て支援、地元企業との連携や企業誘致による雇用拡大など計画を多数盛り込んで、事業に取り組んでいます。

Q 基盤整備に取り組めない地域の農地をどう守るのか

A 地権者の意向で基盤整備は無理だが、入山・曲山地区の堰の改修は単独事業で対応したい

問

本村の農業環境を見たときに、耕作放棄地の増大が、大変頭の痛い問題である。今年度の視察研修で、基盤整備事業の重要性を痛感した。一集落一農場という取り組みで、素晴らしい成果を上げています。そのためには基盤整備が不可欠。本村では、基盤整備に取り組めない入山・曲山地区の農地をどう守り、活用していくのか、計画と考えるを伺う。

答

産業課長

地権者や耕作者の同意が得られず、圃場整備は極めて難しい状況です。

答

村長

懸案にあがっている入山・曲山地区の堰については、村単独事業で、小規模ずつでも整備に取りかからなければならぬという考えをもっています。

Point

一集落一農場の取り組み：本誌15ページの研修報告を参照ください。



△平田村の基幹産業である農業



太田 清実議員

Q 簡易水道の普及状況と整備拡大について

A 普及率は47%、井戸掘削補助でも対応

問

平田村の簡易水道の普及状況と、これからの整備予定エリアと整備基準を伺う。

答

地域整備課長

給水地区は、村の地形等により決定しており、簡易水道の普及率は47%です。給水地区以外に居住し、簡易水道に加入できない世帯には、平田村井戸掘削等事業補助金により、井戸掘削に対して補助金を交付しています。今後もこの補助事業を継続していく考えです。

Q 「市町村対抗」の大会出場補助金の支出は

A 経費の補助や施設利用料免除などしている

問

市町村対抗と名の付く大会について。主催者や目的、組織運営や開催年数の異なる各大会について、村としてどのような助成、または支援をしているのか伺う。

答

公民館長

福島県縦断駅伝競走大会は130万円の補助金があり、年間を通じ選手選抜や強化練習、大会当日の経費として使用しています。軟式野球大会、ソフトボール大会は、大会に伴う参加費等の経費は村より支出し、施設利用料を免除しています。



△ソフトボールチームには今年、ユニフォームが支給された

一般質問



高橋 七重議員

問

老朽化が進むこども園

の整備について、学校等
統合委員会でも検討する
との事だが、幼稚園教諭
保育士が委員に入ってい
ない。子ども達や保護者、
地域づくりの観点から、
こども園はどこに何力所
あるべきかなど、現場の
声も反映させるべき。

答

教育課長

改築などについては様
々な課題がありますので、
多くの人たちの意見を聞
きながら、検討機関の一
つとして、学校等統合委
員会でも取り上げていき
ます。この委員会にこど

Q

こども園の整備
は現場の声を活
かすべき

A

改築などを含め
て検討する

問

薬草栽培事業は新聞で

も報道されるほど大きな
事業である。しかし、な
ぜ年度当初の重点事業に
も上げられず、予算も計
上されていないのか。
また、耕作放棄地の再
利用、農家の所得向上、
地域振興策として将来性
のある事業なのか。

答

産業課長

12月の予算要求時は、
薬草苗の入手方法や栽培
方法等の情報が不確定で、
重点施策に記載できませ
んでした。予算は、産業
振興費の原材料費に計上
しています。

Q

薬草栽培の予算と将来性は

A

採算性がなければ撤退も考えている。
まずは現状打破のため何かを始めるこ
とが大事

答

村長

現在平田村の農業は、
厳しい状況になりつつあ
ります。それを少しでも
打破すべく、今回の研究
栽培がスタートしました。
研究を進め、採算性が無
ければ当然撤退も必要だ
と思っています。

まずは何かを始める事
が重要と考えています。



△試験栽培中の甘草。

問

子育てを支援する環境

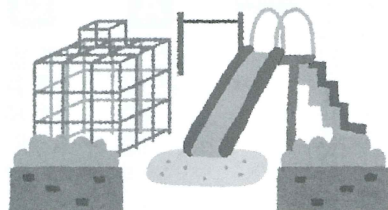
対策として、
①親子のふれあいの場と
なる都市型公園の整備計
画はあるのか。

②こども園を無料化すれ
ば、子育ての負担が減り、
安心して仕事ができるこ
とで、若者の定住につな
がると思われるが、どの
ように考えているか。

答

総務課長

①都市型公園は交流の場
になるほか、災害時には
避難場所としても活用で
きます。現在、ジュピア
ランドひらた駐車場拡張
工事を含め、広場や遊具
の整備を計画中です。
②こども園無料化などは、
財源の乏しい自治体が単
独で行うことは非常に困
難です。無償化できるよ
う、今後も国へ要望し、
財源の確保に努めます。



△子育て支援で若者定住を



永瀬 成元議員

Q

子育てを支援す
る環境づくりは

A

公園整備は計画
中



三本松和美議員

問

ジュピアランドひらたに、自然とふれあい、家族の憩いの場となるような遊具施設を整備すべきではないか。特に芝桜や各種花々なども見られる夏休み時期に子ども達が遊べるような施設整備が望ましい。

答

産業課長

Q ジュピアランドに遊具施設を

A 構想中です



△老朽化した遊具が撤去され、草地になっている。一部遊具は設置されているが…

問

過去の一般質問で、教職員の勤務時間を管理・把握すべきと伺ったところ、「今後検討する」との答弁だった。その後、村内の教職員の勤務時間を把握しているのか伺う。

答

教育長

勤務時間は、実施要項に従って適切に把握しています。各個人ごとの在校時間を把握し、異常が認められる場合には、教育委員会に報告することとなっていますが、今までに異常があったという報告はありません。

問

文科省は、教職員の「業務の見直し」部活動の負担軽減「働き方の改善」を報告書で述べている。村教育委員会は、教職員の健康管理・休暇等の改善をどのように図るのか。

答

教育長

文科省からの報告書は目にしていますが、現在、県の対応等は示されていません。教職員は県職員であり、対応する上部機関は国や県になります。我々市町村教育委員会は、県の指導や動向を見極めながら適切に対応したいと考えています。

問

平田村民間賃貸住宅家賃補助金制度は、制度はあるものの予算が計上されていないかった。条例を定めておきながら、予算がないのはどういうことか。直ちに予算措置を行うべき。

答

地域整備課長

この補助制度は、補助するための財源を一般財源のみで考えるのではなく、特定財源の組み入れも検討しながら予算の確保を進めており、現在、過疎債を活用して平成29年度から補助することを検討しています。

問

小学校高学年の放課後児童クラブの実施を希望する声が聞かれるが、施設が確保できないという理由から、未だに実現されていない。

今後廃校になる両中学校を活用し、高学年の放課後児童クラブを設置してはどうか。

答

健康福祉課長

小学校の終業時間に違いがあり、送迎が困難です。また、旧中学校までは距離もあり、移動する際の子どもの安全確保にも不安があります。廃校となる両中学校での放課後児童クラブ運営は難しいと思われます。

Q 旧中学校で高学年の放課後児童クラブ実施を	A 子どもの安全面を考えると実施は難しい
------------------------	----------------------